

時間割コード	G3D24102	開講年度	2026				
授業題目	フランス語中級【EA】					担当教員	鈴木 球子
英文授業名	French: Intermediate Level I						
単位数	2	講義期間	前期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	各地学部高年次
講義室				授業形態	e-Learning	遠隔授業科目	該当 備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	大学DP 学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力				・フランス語学習を通じて、ヨーロッパ文化に触れることで、グローバルな感覚を身につけることができるようになる。辞書や文法書を駆使して、フランス語で書かれた文章を読み、また自分の意見を簡単な表現を使って発信できるようになる。フランス語検定4～3級程度の語学運用能力を身につけることができるようになる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	・各地学部学生を対象とする授業で、授業動画とe-Alpsを通じたe-learning形式で実施されます。 ・文章読解を通じて、フランスを中心とするヨーロッパ文化や習俗について学び、理解を深めます。 ・フランス語の基本的文法事項をある程度習得していることを前提として、中級レベルのフランス語に接していきます。 ・既習事項と理解度を履修者それぞれに確認してもらい、必要な知識を補いながら、フランス語を自力で読める能力を養います。 ・大まかな進捗は以下に記した通りですが、履修者の理解度に合わせて臨機応変に対応します。						
(5)授業のキーワード	フランス語、初修外国語、読解・会話、複言語・複文化						
(6)授業計画	1. オリエンテーション 人物紹介 2-3. 第1課 昔のことを話す 直説法半過去 4-5. 第2課 昔のことを話す 直説法複合過去、ジェロンディフ 6-7. 第3課 未来について話す 直説法単純未来、関係代名詞 8-9. 第4課 ものの機能を説明する 受動態、関係代名詞 10-11. 第5課 場所・行き方を説明する 中性代名詞、条件法 12-13. 第6課 人を紹介する 補語人称代名詞、形容詞の副詞化 14-15. 第7課 買い物をする 分量表現、中性代名詞、性数変化する指示代名詞 15回目に授業アンケートを実施します。 e-ALPSに動画やその他の資料をアップします。それらを用いて学修した後に、事後学修課題に取り組んでもらいます。 7もしくは8回目の授業後に、オンラインで中間試験/中間課題を実施します。 15回の授業が終了した後に、オンラインで期末試験/中間課題を実施します。						
(7)成績評価の方法	平常点（下記詳細）（30点）、中間試験/中間課題（20点）と期末試験/期末課題（50点）によって行います。						
(8)成績評価の基準	・平常点30点：授業内容の理解度、毎回の確認課題の出来等を、計30点満点に換算します。 ・中間試験/中間課題20点：中間試験/中間課題の得点を20点に換算します。 ・期末試験/期末課題50点：期末試験/期末課題の得点を50点に換算します。 ・ある程度の文法や語彙のミスは見られるが、1年次に学んだ内容を踏まえた上で、単語を確実に組み合わせさせてフランス語の短文を作成でき、基本的なフランス語の文の読み取り・聞き取りができる場合、「達成水準にある」とする。 ・軽度の文法や語彙のミスは見られるが、1年次に学んだ内容を踏まえた上で、単語を確実に組み合わせさせて基本的なフランス語の文の読み書き・聞き取り・発音ができる場合、「達成水準のやや上にある」とする。 ・1年次に学んだ内容を踏まえた上で、適切なフランス語を用いて基本的な文を作成でき、比較的複雑なフランス語の文の読み書き・聞き取り・発音ができる場合、「やや上にある」とする（微細なミスに関しては、許容範囲とする）。 ・円滑かつ自然なフランス語で確実に日常会話レベルの表現ができ、比較的複雑なフランス語の文の読み書き・聞き取り・発音が問題なくできる場合、「卓越している」とする。						
(9)事前事後学習の内容	・事前に音源を聞き、発音の確認をしておきましょう。 ・辞書で分からない単語や表現を調べておきましょう。 ・EAの授業はとりわけ復習が大切であるため、出された課題にきちんと取り組みましょう。 この授業は90時間の学修を必要とする内容です。従って、60時間以上の時間外学習が必要となります。						
(10)履修上の注意	・理解度・習得度の低い事柄については、メール等を活用して質問をし、必ずしっかりと確認しましょう。 ・辞書は必携（第1回目の授業で確認します）です。						

(10)履修上の注意	・参考書の使い方は、授業中に説明します。 【重要】この授業は松本キャンパス以外の学生さん向けです。松本キャンパスの学部所属の学生さんは、原則として、対面授業の「フランス語中級」を履修してください。
(11)質問,相談への対応	メールアドレス：e-ALPS上で提示します。 質問は基本的に、メールにて受け付け、返信をします（土日・休日は返信しません）。
(12)授業への出席	全ての回の動画を視聴し、指示された課題に取り組むことを基本とします。 各授業回の動画が100%視聴されていることと、毎回の確認課題の提出をもって、出席とみなします。この授業の達成目標に到達するためには、12回以上「出席した」と見なされることが必要です。
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	授業の性質上、該当しません。
【教科書】	フロレンス・容子・シュードルほか著、『カフェ・フランセ 2』(Cafe francais 2), 朝日出版社, 2020年, 2500円 + 税, ISBN 978-4-255-35310-4 杉山香織他編著,『コフレ フランス語基礎単語集』, 朝日出版社, 2019年, 1300円 + 税, ISBN 978-4-255-35301-2
【参考書】	森本英夫他,『増補改訂版 新・リュミエール—フランス文法参考書』, 駿河台出版社, 2013年, 2100円 + 税, ISBN 978-4411005328 参考書の購入は任意です。授業で使用するものというよりは、自宅学習の際に、文法事項を確認するのに使用すると便利です。詳しくはオリエンテーション時に説明します。